

「令和 7 年度 相談支援における職員意識調査」の実施について

1 目的

相談窓口を担う職員の包括的な相談支援等に対する意識を調査することで、包括的な相談支援の現状及び課題を把握し、今後の取組に活かす。

包括的相談支援とは…

高齢、障害、子ども、生活困窮分野の各相談支援事業者が、相談者の属性にかかわらず包括的に相談を受け止め、相談者の課題を整理し、利用可能な福祉サービス等の情報提供等を行うとともに、受け止めた相談のうち、単独の相談支援事業者では解決が難しい事例について、適切な相談支援事業者や各種支援機関と連携を図りながら支援を行うこと等により、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応した包括的な支援

（第 2 期葛飾区地域福祉計画より抜粋）

2 調査対象

相談支援作業部会員及び庁内検討会員の所属する課のうち、相談業務を担当する全職員（課長・係長含む）とする。

3 調査内容

「令和 7 年度 相談支援における職員意識調査」（別紙 1）のとおり

令和 7 年度 相談支援における職員意識調査

属性情報

※属性については、令和 7 年 4 月 1 日現在を基準にご回答ください

Q1 年齢

- ☐～25 歳 ☐26～30 歳 ☐31～35 歳 ☐36～40 歳 ☐41～45 歳
☐46～50 歳 ☐51～55 歳 ☐56～60 歳 ☐61 歳以上

Q2 職層

- ☐課長 ☐課長補佐 ☐係長 ☐主査 ☐主任 ☐係員
☐会計年度任用職員

Q3 職種

- ☐事務系
☐福祉系（福祉・保育士・児童指導・心理）
☐医療技術系（医師・歯科医師・診療放射線・歯科衛生士・理学療法士・栄養士・保健師・看護師）
☐教育系
☐その他（ ）

Q4 採用・入区してからの年数

- ☐1 年目 ☐2 年目 ☐3～6 年目 ☐7～10 年目 ☐11～14 年目
☐15～19 年目 ☐20 年目以上

Q5 現所属の在籍年数

- ☐1 年目 ☐2 年目 ☐3～6 年目 ☐7 年目以上

Q6 所属部署

- 部：☐福祉部 ☐健康部 ☐子育て支援部 ☐児童相談部 ☐都市整備部
☐教育委員会事務局

- 課：☐くらしのまるごと相談課（支援係） ☐高齢者支援課（相談係）
☐障害福祉課（相談係・援護係）

- 西生活課（相談係） ○東生活課（相談係）
- 青戸保健センター（保健サービス係・新小岩保健センター保健サービス係）
- 金町保健センター（保健サービス係・水元保健センター保健サービス係）
- 子育て応援課（ひとり親家庭相談係）
- 児童相談課（相談係・援助第一係・援助第二係）
- 子ども家庭支援課（子ども家庭第一係・子ども家庭第二係・発達相談係）
- 住環境整備課（住宅運営指導係）
- 総合教育センター教育支援課（特別支援教育係・教育支援係・就学相談係）

1 包括的相談支援に関する認識

Q7 あなたは、自分が包括的相談支援に関して十分に理解していると思いますか？

- ☐ 十分理解している
- ☐ ある程度理解している
- ☐ あまり理解できていない
- ☐ 全く理解できていない

Q8 あなたは、自分の課が包括的相談窓口としての役割を果たしていると思いますか？

- ☐ 十分役割を果たしている
- ☐ ある程度役割を果たしている
- ☐ あまり役割を果たしていない
- ☐ 全く役割を果たしていない

Q9 （Q2 で課長・課長補佐・係長を選択した方のみに表示）あなたは、自分が日常業務の中で、包括的相談窓口としての指導的役割を果たしていると思いますか？

- ☐ 十分役割を果たしている
- ☐ ある程度役割を果たしている
- ☐ あまり役割を果たしていない
- ☐ 全く役割を果たしていない

Q10 あなたは、日常業務の中で、区民からの相談（支援）業務を担当していますか？

- ☐ 担当している
- ☐ 担当していない

Q11 （Q10 で「担当している」と回答した方のみに表示）あなたは、自分が日常業務の中で、包括的相談窓口としての役割を果たしていると思いますか？

- ☐ 十分役割を果たしている
- ☐ ある程度役割を果たしている
- ☐ あまり役割を果たしていない
- ☐ 全く役割を果たしていない

Q12 （Q10 で「担当している」と回答した方のみに表示） あなたは、自分の分野以外の相談を受けることに対して、どの程度の自信がありますか？

- ☐ 非常に自信がある
- ☐ ある程度自信がある
- ☐ あまり自信がない
- ☐ 全く自信がない

Q13 （Q10 で「担当している」と回答した方のみに表示） あなたは、日常業務の中で、包括的相談支援を実践する意欲がありますか？

- ☐ 非常にある
- ☐ ある
- ☐ あまりない
- ☐ 全くない

Q14 （Q2 で課長・課長補佐・係長を選択した方のみに表示） あなたは、日常業務の中で、係員に対して包括的相談支援を実践させる意欲がありますか？

- ☐ 非常にある
- ☐ ある
- ☐ あまりない
- ☐ 全くない

2 連携に関する意識

本調査での「連携」とは・・・

支援が必要な方に対して、相談内容に関連する部署が連絡・協力しあって支援を行い、問題解決を図ること

Q15 自分の課の中での連携について、どのように感じていますか？

- ☐ 非常に良好
- ☐ 良好
- ☐ 悪い
- ☐ 非常に悪い

Q16 他の課との連携について、どのように感じていますか？

- ☐ 非常に良好
- ☐ どちらかといえば良好（良好な課が多いが、一部うまくいっていない課がある）
- ☐ どちらかといえば悪い（一部の課とは良好だが、うまくいっていない課が多い）
- ☐ 非常に悪い

Q17 他の課と連携しようとした時に連携を断られた経験はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

Q18 （Q17 で「はい」と回答した方のみに表示） その場合、どのように対処しましたか？（任意）

3 改善点

Q19 包括的相談支援を推進するために、どのような取組が必要だと思いますか？（任意）

Q20 包括的支援を推進するための研修や情報共有の機会があれば、参加したいと思いますか？（任意）

- ☐ はい
☐ いいえ

Q21 他の課との連携をよりしやすくするために、どのような取組が必要だと思いますか？（任意）

4 その他

Q22 その他ご意見等あればご記入ください。（任意）